学校番号	3022

令和２年度　英語科

教科	英語科	科目	英語表現	単位数	３単位	年次	１年次
使用教材名	DUAL SCOPE 総合英語（数研出版） DUAL SCOPE English Expression Ⅰ （数研出版） DUAL SCOPE English Expression Ⅰワークブック（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年生のうちに学習方法や自学習慣を確立させるために、基礎力の定着を図ります。話すこと、書くこと、聞くこと、読むこと全ての目標を達成できるように授業を進めていきます。これらの目標を達成するためには、授業時間外にも学習し、英語に触れ続けることが重要です。

２　学習の到達目標　（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年文理学科】履修科目：「総合英語」（３単位）及び「英語表現」（３単位）

①話すこと		②書くこと		③聞くこと		④読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・モデルとなるスピーチを暗唱することで、英語のリズムやイントネーションを身につけることができる。 ・前もって準備した上で、基本的な語や表現を使って身近なことについて説明することができる。 ・日常的なあいさつができ、さらに、身の回りでおこったことや経験したことなどについてやりとりできる。	総合英語 生徒間相互評価 英語表現 スピーキングテスト	・身近な話題に関して、その内容に対する意見や感想を既習の文法項目を使って論理的に書くことができる。（150語程度） ・簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なトピックについて複数の文で表現することができる。 ・基本的な語句や表現を用いて、身近なトピックについて複数の文やまとまりのある文章で表現することができる。	総合英語 定期考査 提出物 英語表現 定期考査 提出物	・ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。 ・一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおり行う事ができる。 ・身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば、具体的な情報を聞き取ることができる。	総合英語 リスニングテスト 定期考査 英語表現 生徒観察	・やさしい英語で書かれた物語を読み切り、全体の筋を理解することができる。 ・文の構造を意識し、文法事項などの知識を活用して内容を的確に読み取り音読することができる。 ・400語程度の英文を全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。（70WPM）	総合英語 定期考査 提出物 英語表現 定期考査

３　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	A　コミュニケーションへの関心・意欲・態度	B　英語表現の能力	C　英語理解の能力	D　言語や文化についての知識・理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DOリストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DOリストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動　※時間 1＝1 コマ 65 分とする。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
L1 英語の形で表現する L2 さまざま「時」を表現する （7~8 時間）	・文型 (SV/SVC/ SVO/SVOO/ SVOC) ・時制 現在形 過去形 進行形 完了形	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		課題やペアワークに積極的に取り組むことができる。	課題やペアワークに取り組む。	課題やペアワークに積極的に取り組もうとしている。	観察
		「外国語表現の能力」			
		提示した場面に応じて話したり、文章を書いたりすることができる。	提示した場面に応じて話したり、文章を書いたりする。	提示した場面に応じてについて話したり、文章を書いたりすることができる。	発表 課題提出
		「外国語理解の能力」			
		題材に関する文章を読んだり、聞いたりして、理解できる。	題材に関する文章を読んだり、聞いたりして、理解する。	題材に関する文章を読んだり、聞いたりして、理解できる。	観察 定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		語順とパーツについて学んで理解できる。伝えたい意味に応じて適切な語順とパーツを用いて文を作ることができる。	扱われている文法事項を確認する。	語順とパーツについて学んで理解できる。伝えたい意味に応じて適切な語順とパーツを用いて文を作ることができる。	定期考査
L3 助動詞を使って表現する L4 受動態を使ってを表現する （7~8 時間）	can / may / must/should had better / will / would/ 依頼や勧誘を表す表現など	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		課題やペアワークに積極的に取り組むことができる。	課題やペアワークに取り組む。	課題やペアワークに積極的に取り組もうとしている。	観察
		「外国語表現の能力」			
		提示した場面に応じて話したり、文章を書いたりすることができる。	提示した場面に応じて話したり、文章を書いたりする。	提示した場面に応じて話したり、文章を書いたりすることができる。	発表 課題提出
		「外国語理解の能力」			
		題材に関する文章を読んだり、聞いたりして、理解できる。	題材に関する文章を読んだり、聞いたりして、理解する。	題材に関する文章を読んだり、聞いたりして、理解できる。	観察 定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		動詞の形ついて学んで理解できる。伝えたい意味に応じて適切な動詞の形を用いて文を作ることができる。	扱われている文法事項を確認する。	動詞の形ついて学んで理解できる。伝えたい意味に応じて適切な動詞の形を用いて文を作ることができる。	定期考査

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
L5 不定詞を使って表現する L6 動名詞を使って表現する （8~9 時間）	・不定詞の用法 名詞的用法 形容詞用法 副詞的用法 ・不定詞の否定形 ・不定詞の意味上の主語 ・完了不定詞 ・不定詞の受動態・進行形 ・慣用表現 ・動名詞の基本的用法 ・動名詞の意味上の主語 ・動名詞の態 ・慣用表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		課題やペアワークに積極的に取り組むことができる。	課題やペアワークに取り組む。	課題やペアワークに積極的に取り組もうとしている。	観察
		「外国語表現の能力」			
		提示した場面に応じて話したり、文章を書いたりすることができる。	提示した場面に応じて話したり、文章を書いたりする。	提示した場面に応じて話したり、文章を書いたりすることができる。	発表 課題提出
		「外国語理解の能力」			
		題材に関する文章を読んだり、聞いたりして、理解できる。	題材に関する文章を読んだり、聞いたりして、理解する。	題材に関する文章を読んだり、聞いたりして、理解できる。	観察 定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		準動詞について学んで理解できる。準動詞の表現を用いて文を作ることができる。	扱われている文法事項を確認する。	準動詞について学んで理解できる。準動詞の表現を用いて文を作ることができる。	定期考査
L7 分詞を使って表現する L8 比較を使って表現する （10~11 時間）	・名詞を説明 ・主語や目的語を説明 ・分詞構文 ・原級・比較級・最上級 ・慣用表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		課題やペアワークに積極的に取り組むことができる。	課題やペアワークに取り組む。	課題やペアワークに積極的に取り組もうとしている。	観察
		「外国語表現の能力」			
		提示した場面に応じて話したり、文章を書いたりすることができる。	提示した場面に応じて話したり、文章を書いたりする。	提示した場面に応じて話したり、文章を書いたりすることができる。	発表 課題提出
		「外国語理解の能力」			
		題材に関する文章を読んだり、聞いたりして、理解できる。	題材に関する文章を読んだり、聞いたりして、理解する。	題材に関する文章を読んだり、聞いたりして、理解できる。	観察 定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		句や節を組み合わせるさまざまな表現について学んで理解できる。適切な表現を用いて文を作ることができる。	扱われている文法事項を確認する。	句や節を組み合わせるさまざまな表現について学んで理解できる。適切な表現を用いて文を作ることができる。	定期考査

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
L9 関係詞を使って表現する L10 仮定法を使って表現する （8~9 時間）	・関係代名詞 ・関係副詞 ・複合関係詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		課題やペアワークに積極的に取り組むことができる。	課題やペアワークに取り組む。	課題やペアワークに積極的に取り組もうとしている。	観察
		「外国語表現の能力」			
		提示した場面に応じて話したり、文章を書いたりすることができる。	提示した場面に応じて話したり、文章を書いたりする。	提示した場面に応じて話したり、文章を書いたりすることができる。	発表 課題提出
		「外国語理解の能力」			
		題材に関する文章を読んだり、聞いたりして、理解できる。	題材に関する文章を読んだり、聞いたりして、理解する。	題材に関する文章を読んだり、聞いたりして、理解できる。	観察 定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		準動詞について学んで理解できる。準動詞の表現を用いて文を作ることができる。	扱われている文法事項を確認する。	準動詞について学んで理解できる。準動詞の表現を用いて文を作ることができる。	定期考査

上記に加えて、エッセイ・スピーキング等の活動を考査ごとに行う。